



2020年6月24日

手話が共通言語となる国内初のスターバックス サイニングストアが東京・国立市にオープン 『スターバックス コーヒー nonowa 国立店』2020年6月27日(土)開業

スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社〔本社所在地：東京都品川区、代表取締役最高経営責任者(CEO):水口貴文〕は、2020年6月27日(土)、東京都国立市に聴覚に障がいのあるパートナー(従業員)を中心に、主なコミュニケーション手段として手話を使用し、運営する『スターバックス コーヒー nonowa 国立店』をオープンいたします。

この店舗は、聴者と聴覚に障がいのあるパートナーが共に働き、多様な人々が自分らしく過ごし活躍できる居場所の実現を目指した、スターバックスのダイバーシティ&インクルージョンを象徴する店舗の一つです。スターバックス コーヒー ジャパンの CEO、水口貴文は以下のように述べています。「店舗のコンセプトは” Infinite Possibilities(無限の可能性)“。私たちパートナーの夢を店舗という形にしました。聴覚に障がいのあるパートナーやお客様にとって、ありのままの自分で居られる場所であり、障がいのある若者にとって夢や未来を描ける場所、そしてこの店舗を訪れた誰もが新たな気づきを得られる場所になればと考えています。」



■サイニングストアの開業に至るまで

これまで、スターバックスでは聴覚に障がいのあるパートナーによる活動として、彼らが自主的に企画・運営する「手話カフェ」や「手話によるコーヒーセミナー」を実施してきました。サイニングストアは現在マレーシアに2店舗、米国に1店舗、中国に1店舗あり、これらの店舗からの経験も取り入れています。そうした中で聴覚に障がいのあるパートナーから「自分たちでお店をやってみよう」という声があがりました。2018年からは「サイニング アクティビティ」という聴覚に障がいのあるパートナーが中心となって実際に店舗運営を数時間行うプログラムを7回実施いたしました。これらの活動を通じて、サイニングストアオープンに向けての可能性を探りました。参加したパートナーからは「手話や筆談などのコミュニケーションでパートナー同士やお客様とかわることで、本来の自分の力を発揮することができた。」といった声もあがり、サイニングストアのオープンへと繋げることができました。

『スターバックス コーヒー nonowa 国立店』で勤務するパートナーがいきいきと働き共に成長する姿を通じて、その力を全店へ波及させていくこと、また、お客様には店舗での体験を通じてコミュニケーションの多様性を感じていただくことを目指してまいります。



■手話の世界により楽しく触れていただくために

➤ 指文字で表現した STARBUCKS サイン

店舗の中心には、STARBUCKS を指文字(ASL: American Sign Language)で表現したサインが象徴的にデザインされています。また、パートナーは、この特別なサインが刺繍されたエプロンを身に着け、お客様をお迎えいたします。



➤ 手話を学べるデジタルサイネージ導入。商品の受け取り番号も表示

nonowa 国立店では店内の随所に手話の世界に楽しく触れられる工夫をしています。商品の受け取り場所にはデジタルサイネージを設置。商品の提供時は手話でのご案内と共に、お客様のレシートに印字された番号をデジタルサイネージに表示いたします。どの順番でドリンクが作成されているのかをお知らせすることで、お客様は商品のお受け取りまで安心してお待ちいただけます。また、デジタルサイネージには商品番号だけではなく、挨拶などでよく使う手話が表示されます。商品の出来上がりをお待ちの間も手話の世界をお楽しみください。



➤ 手話でのオーダーに加えて、音声や指差し、筆談でも注文可能

手話だけでなく、nonowa 国立店では複数の方法のご注文が可能です。ご注文の商品やご希望をタブレットに向かってお話しいただき、それが文字で表示され、パートナーへと伝わる音声入力システムや、指差しで商品選びからカスタマイズまでご注文いただけるメニューシート、筆談具などのツールもご用意しています。



➤ アートで学ぶ手話。店舗の世界観を表現した作品を展示

店内を彩るアートでも、手話の世界に触れていただけます。アートを手掛けたのは門 秀彦氏。手話をモチーフにしたアートを通じて、聴者と聴覚に障がいのある方を楽しくつなぐ活動をされています。今回のアート制作においては、スターバックスで働く聴覚に障がいのあるパートナーとディスカッションを行いながら、この店舗ならではの世界観を構築するところからスタートしました。スターバックスならではの作品のタイトルは「Talkative hands（おしゃべりな手）」。この作品には、手話が人と人とのつながりを生み出す架け橋になること、そしてここから手話の世界を楽しく日本に広めていきたいという、私たちと門氏の思いが込められています。アートにはあいさつや、スターバックスにちなんだすぐにも使いたくなるたくさんの手話が描かれています。



門 秀彦

1971年長崎県生まれ

手話をモチーフにした作品や、手話をする動物のポップなイラストが特徴的。「TALKING HANDS/HAND TALK」をコンセプトに様々な絵を描いている。

ろう者の両親をもつコーダであり、音声言語や手話では伝えきれない思いを表現するため幼少期から絵を描き始める。

■お客様に安心してご利用いただくための新型コロナウイルス感染症への対策

nonowa 国立店では、スターバックスで導入している安全対策の他に、さらなる以下の対策を講じてまいります。

① 透明マスク導入と音声入力により注文を受付

口の動きや表情を読み取りやすく、パートナー間のコミュニケーションを円滑にするため、透明のマスクを着用いたします。また、音声入力できるタブレットをレジ前に設置し、非接触で注文することができます。

② 入店のための整理券の配布

混雑を避けるため、当面の間、ご来店の際には、整理券が必要となります。店頭が発券機もしくは、WEBで発行いたします。また、整理券発行ページではおおよその待ち時間をご確認いただけます。

整理券発行時間

6月27日(土) インターネット:9:00~/店頭:10:00~

6月28日(日)以降 Web:6:00~/店頭:7:00

整理券発行ページ: <https://airwait.jp/WCSP/storeDetail/?storeId=KR00737914>

* スターバックスの詳しい安全対策については、下記のサイトでもご確認ください。

URL: <https://www.starbucks.co.jp/reopen/>

■誰もが自分らしく輝ける環境づくりを追求

スターバックスはこれまでも私たちが掲げるミッション&バリューズを基盤に、人と人のつながりを大切に、誰もが自分の居場所と感じられる環境づくりを追求してきました。共に働く仲間を「パートナー」と呼び、お互いを尊重し認め合い、パートナーが自分自身の能力を最大限発揮できる環境を創るため、会社として積極的な投資をしています。2018年からはダイバーシティ&インクルージョンのテーマとして「NO FILTER」を掲げ、パートナー・お客様に関わらず様々な違いを超えてすべての人を温かく迎え入れ、認め合い、そして一人ひとりが自分らしくいられる社会の実現を目指しています。

■障がいという個性が輝く居場所

誰もが活躍できる職場であるために、スターバックスでは、障がいが理由で何らかのサポートが必要なパートナーを支援する「チャレンジパートナーサポートプログラム」を策定し、2002年より運用を開始しています。チャレンジパートナーサポートプログラムには、より自身のパフォーマンスを発揮するための専用トレーニングツールやサポートツールの提供、勤務時間など働き方の調整、業務を通じて成長していくためのコーチング制度などが組み込まれています。現在、スターバックスには、350名を超えるチャレンジパートナー(障がいのあるパートナー)が所属し、そのほとんどが店舗で勤務をしています。この制度を活用することで、一人ひとりの個性や特性に沿ったサポートが得られ、本来の能力を最大限発揮しながら持続的に活躍できる職場を実現しています。

店舗情報

店舗名:スターバックス コーヒー nonowa 国立店 /住所:〒186-0001 東京都国立市北 1-14-1 nonowa 国立

TEL:042-505-9223

本店舗に限りメールでもご連絡いただけます。詳しくはこちら(<https://store.starbucks.co.jp/detail-1872/>)をご覧ください。

開店日:2020年6月27日(土)/営業時間:7:00-22:00 ※6月27日(土)のみ10:00オープン /定休日:不定休

店舗面積:207.96㎡/席数:83席

※当面の間、お持ち帰りのみとさせていただきます。

◆スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社 <https://www.starbucks.co.jp/>

スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社は、1996年に東京・銀座に日本第1号店を開業。現在、全世界約80か国で32,000店舗以上、日本全国47都道府県において1,553店舗(2020年3月末/ライセンス店舗を含む)のコーヒーストアを展開しております。「人々の心を豊かで活力あるものにするために—ひとりのお客様、一杯のコーヒー、そしてひとつのコミュニティから」をミッションに掲げ、約4万人のパートナー(従業員)が一杯のコーヒーを通じて、人と人とのつながりと、心あたたまるときを提供しております。

2019年2月28日には、世界5拠点目となる「スターバックス リザーブ® ロースタリー 東京」をオープンしました。

【お客様からのお問い合わせ先】

0120-336-388

※間違い電話が多くなっておりますのでお気を付けください
(10:00-18:00 年中無休、国際電話、IP 電話からは 03-5745-5890)